

第22期第1回

胆振海区漁業調整委員會議事録

(令和3年4月20日開催)

胆振海区漁業調整委員会

## 第22期第1回 胆振海区漁業調整委員会 議事録

- 1 開催日時 令和3年(2021年)4月20日(火)  
13時30分～14時25分
- 2 開催場所 室蘭市海岸町1丁目4番1号  
胆振総合振興局大会議室(3階)
- 3 出席委員 岩田会長、室村副会長、伊藤副会長、野呂委員、  
阿部委員、中村委員、高田委員、小谷地委員、澤口委員、  
富樫委員、田中委員、傳委員、煤孫委員(13名)  
※欠席委員 藤村委員、三戸部委員(2名)
- 4 事務局 事務局長 松尾 仁  
主事 西島 英祐
- 5 臨席者  
胆振総合振興局産業振興部水産課 水産課長 齊藤 義裕  
漁業管理係長 坂本 貴博  
専門主任 宮下 雅志  
主事 越智 祥平
- 6 議題  
議案第1号 会長の互選について  
議案第2号 副会長の互選について  
議案第3号 各連合海区漁業調整委員会委員等の選任について  
(1) 北海道連合海区漁業調整委員会委員  
(2) 道南連合海区漁業調整委員会委員  
(3) 渡島・胆振連合海区漁業調整委員会委員  
(4) えりも以西海域秋サケ資源利用調整協議会委員  
(5) 秋さけ資源利用に係る小委員会委員
- 7 議事の顛末

### 齊藤水産課長

ただいまより、第22期第1回胆振海区漁業調整委員会を開催いたします。

委員会の招集は通常であれば、会長又はその職を代理するものが招集することとなっておりますが、第1回委員会にあっては、正副会長が選任されていないことから、漁業法施行令第14条第1項の規定により知事が招集することされていることを報告させていただきます。

それでは、第22期の委員として、知事より任命されました各委員を紹

介いたします（名簿により紹介）。

続きまして、胆振総合振興局からの出席者を紹介いたします。

水産課坂本漁業管理係長です。同じく宮下専門主任です。同じく越智主事です。

私は、本日の進行を勤めさせていただきます水産課長の齊藤です。

次に胆振海区漁業調整委員会事務局職員を紹介いたします。

松尾事務局長です。同じく西島主事です。

それでは議事に入りますが、今回は第1回目の委員会でございますので、会長が選出されるまでの間、私が仮議長をつとめさせていただきますので、よろしくお願ひします。

まず、本日の出席委員の報告をいたします。

委員定数15名中、出席委員は13名です。

漁業法第145条で規定する定員の過半数に達していますので、本委員会は成立いたします。

次に議事録署名委員ですが、慣例に従いまして、私から指名させていただいてよろしいでしょうか。

#### 委員

〔異議なしの声〕

#### 齊藤水産課長

それでは、室村委員、伊藤委員にお願いいたします。

次に議席についてですが、現在の議席は五十音順の仮議席です。

これより、くじ引きにより任期中の議席を決定します。

なお、欠席されている議員のくじは私が引きます。

〔くじ引きを行う〕

#### 齊藤水産課長

それでは、次回より慣例により、後ほど選出される2名の副会長の議席につきましても、会長を補佐する役でありますので、左右の上席にし、引いたくじの番号で着席していただきますのでよろしくお願ひします。

なお、会長と副会長選任後、空席となる席につきましても、詰めさせていただきますので、了承願ひします。

それでは、議事に入らせていただきます。

議案第1号「会長の互選について」を上程いたします。

事務局から、説明をお願いします。

#### 坂本係長

会長の選任につきましても、漁業法に定めがございまして、第137条第2項により、海区漁業調整委員会に会長を置く。会長は委員が互選するとなっております。

説明は以上でございます。

齊藤水産課長

それでは、選出の方法ですが、これまでの例では選考委員会を設け、委員を5名程度選出して、審議していただいておりますが、慣例に従い、そのようにさせていただきたいのですが、いかがでしょうか。

委員

〔異議なしとの声あり〕

松尾事務局長

よろしいでしょうか。

齊藤水産課長

はい。どうぞ。

松尾事務局長

議案第2号の副会長2名と、議案第3号の各連合海区の委員につきましても関連がありますので、選考委員会で選考してはと思っておりますがいかがでしょうか。

齊藤水産課長

ただいま、事務局長より議案第2号の副会長2名と、議案第3号の各連合海区の委員の選考も、選考委員会でどうかという意見がございましたが、いかがでしょうか。

委員

〔異議なしの声あり〕

齊藤水産課長

異議なしとのことですので、会長、副会長、それに各連合海区の委員などは、選考委員会で選考させていただくこととします。

それでは、選考委員はこれも慣例によりまして、私からご指名させていただいてよろしいでしょうか。

委員

〔異議なしの声あり〕

齊藤水産課長

ご承認いただきましたので、私から指名させていただきます。

岩田委員、中村委員、室村委員、伊藤委員、小谷地委員の5名の方々にお願いいたします。

選考委員の皆様には、4階の第1会議室で選考していただきますので、会場まで事務局のご案内致します。

なお、他の委員さんは選考作業が終わるまでこのまま待機願います。それでは、暫時休憩といたします。

〔暫時休憩〕

**齊藤水産課長**

それでは、議事を再開いたします。

選考が終了しましたので、私から報告いたします。

選考の結果、会長は、岩田委員にお願いしたいとの意見で一致しました。全員の拍手によりご承認をお願いします。

〔拍手あり〕

**齊藤水産課長**

それでは、会長の選出が終わりましたので、私の議長としての役目を終わらせていただき、岩田会長に議事の進行をお願いいたします。

よろしくをお願いします。

**松尾事務局長**

それでは、このあとの議事進行は海区委員会事務局に交代させていただきます。

岩田会長より就任御挨拶とともに、議事の進行をお願いいたします。

**岩田会長**

ただ今、選任され、引き続き、第22期の会長を務めさせていただくことになりました。

改めて、よろしくをお願いします。

私も、会長を務めさせていただいて、2期目となりますが、浜のためになるよう、委員会を運営して参りますので、委員の皆様、並びに行政、或いは関係者のご協力をお願い申し上げ、就任の御挨拶とさせていただきます。

よろしくをお願いします。

**岩田会長**

それでは、議案第2号「副会長の互選について」を上程いたします。事務局から説明願います。

**松尾事務局長**

お手元に配布しております資料2「胆振海区漁業調整委員会規程」をご

覧願います。

第2条で委員会に副会長2名を置き、委員が互選するとなっております。

先ほど開催しました選考委員会の中で、副会長は、会長の補佐役であるので、会長の意見を尊重の上、選考しました。

岩田会長からは、室村委員、伊藤委員のお二方をお願いしたいとの発言がありましたので、ご報告いたします。

説明は以上でございます。

#### 岩田会長

今事務局から説明がありましたとおり、副会長については、室村委員、伊藤委員をお願いしたいが、よろしいでしょうか。

#### 委員

〔異議なしの声〕

#### 岩田会長

ありがとうございます。それではそのように決定します。

続きまして、議案第3号の「各連合海区漁業調整委員会委員等の選任について」を上程いたします。

事務局から説明願います。

#### 松尾事務局長

はい。各連合海区漁業調整委員会等についてを御説明させていただきます。

お手元にお配りの資料3「各連合海区漁業調整委員会等の概要等のご覧願います。

各連合海区漁業調整委員会等といたしまして、北海道連合海区漁業調整委員会と、道南連合海区漁業調整委員会、渡島・胆振連合海区漁業調整委員会、えりも以西海域秋サケ資源利用調整協議会、胆振海区委員会が任意で設置しております秋さけ資源利用小委員会がございます。

まず、北海道連合海区漁業調整委員会でございますが、本道における漁業調整を図るために、知事が設置した委員会でありまして、各海区から1名、全道10海区で10名の代表委員を選出することになっております。

次に、道南連合海区漁業調整委員会は、いかつり漁業の調整及び漁業秩序を図るため、檜山・渡島・胆振及び日高の4つの海区委員会が協議して設立された委員会ありまして、代表委員3名を選出することになっております。

次に、渡島・胆振連合海区漁業調整委員会は、円滑な漁業調整を図るため、渡島と胆振の2つの海区委員会が協議して設立された委員会でありまして、代表委員6名を選出することになっております。

次に、えりも以西海域秋サケ資源利用調整協議会ですが、渡島、胆振、日高の3つの海区委員会より各3名の代表委員を選出ことになっております。

最後に、当海区が任意で設置しております秋さけ資源利用に係る小委員会は、秋さけの資源利用に関する調整を図るために、関係委員により協議する場となっております。

説明は以上でございます。

**岩田会長**

今、説明がありましたが、この代表委員も先ほど開催しました選考委員会において、選考いただきました。

委員の選考に当たりましては、これまでの経緯などを尊重しまして、基本的には、現任の委員さんにお任せし、また、地域バランスなどを考慮の上、選考委員の意見をお聞きし選考しました。

それでは、選考結果を同席した事務局から報告をお願いします。

**松尾事務局長**

はい。それでは報告いたします。

今、お配り致しました資料をご覧ください。

北海道連合海区漁業調整委員会委員は、慣例により会長がつとめておりますので岩田会長をお願いします。

道南連合海区漁業調整委員会委員は、野呂委員、室村副会長、高田委員の3名をお願いします。

渡島・胆振連合海区漁業調整委員会委員は、岩田会長、藤村委員、野呂委員、阿部委員、室村副会長、高田委員の6名をお願いします。

えりも以西海域秋さけ資源利用調整協議会委員は、岩田会長、室村副会長、中村委員の3名をお願いします。

秋さけ資源利用に係る小委員会委員は、漁業者委員全員をお願いすることと致しまして、岩田会長、岩田会長は参与ということで、藤村委員、野呂委員、阿部委員、室村副会長、三戸部委員、高田委員、中村委員、伊藤副会長、小谷地委員、澤口委員の11名をお願いします。

説明は以上でございます。

**岩田会長**

ただ今、事務局から報告ありましたが、ご都合の悪い委員さんやご意見がございましたら、お伺いします。

**委員**

〔発言なし〕

**岩田会長**

選出されました委員のみなさんよろしいでしょうか。

**委員**

〔はいの声〕

岩田会長

それでは、そのように決定しますので、代表となられた委員さんにおかれましては、よろしく申し上げます。

岩田会長

以上で、予定しておりました案件の審議を終了しましたが、委員のみなさんから何かございますか。

委員

[ありませんの声]

岩田会長

ないようであれば、これを持ちまして、閉会いたしますが、これから、4年間、様々な協議を行っていくこととなりますので、委員会には是非出席いただくとともに、今後とも議事運営に御協力のほどよろしくお願いいたします。

それでは、第22期第1回の委員会を閉めさせていただきます。  
ありがとうございました。